

いのち・くらしを守り
安心してくらせる
ひたちなか市を

日本共産党

武田さとし



twitter



県内 6 位の財政力で
実現を **目指します!!**

くらし 平和

国保税の値下げ
戦争のない平和な社会を
福島第 1 原発の汚染水放出反対
東海第 2 原発再稼働中止

子育て

小中学校の給食費無償化
3 歳未満の保育料ゼロ
返済の無い給付型奨学金の拡充
高校生の通学費補助

高齢者

使いやすい交通機関
の整備(乗合タクシー等)
タクシー券の支給
補聴器購入の補助

小規模事業者支援
(少額の市備品購入の
簡易登録制度)
(売上減に対する支援)

リフォーム助成の
拡大・拡充

仕事



専門学卒業後は一旦は会社員になりましたがどうしてもデザイナーの仕事がやりたくて一念発起して退職。看板製作の会社にデザイナーとして就職。必死に独学でデザインを習得し仕事をこなす日々を過ごし、後に独立開業し現在に至ります。

武田さとし の
プロフィールです

生まれは昭和 42 年
渡里小、水戸五中、友部
高校、文化服装学院
卒業後、営業職を経て
看板会社勤務の後、独立
有限会社クリークを
立上げ現在に至る
元三反田小学校 PTA 会長
亡父は茨城茨城映画センター初代所長

民主ひたちなか
2023 年号外

日本共産党の見解と武田さとしの政策を紹介します

日本共産党ひたちなか市委員会 ひたちなか市東石川 2996-5 TEL029-272-2112



東海第2原発再稼働中止

福島第1原発の汚染水放出反対

稼働から45年、老朽化で維持にもお金のかかる東海第2原発しかも30Km圏内に91万人が暮らす世界でも例のないくらいの人口密集地に建つ原発です。万が一の事故で故郷から避難するのはごめんです！東海第2原発の廃炉に向けて取り組みます。汚染水の放出は周辺海域の漁業や観光に大打撃を与えてしまいます。汚染水の放出に反対します。



しごと

不安定な雇用体系を改め賃金を上げ普通に働けば普通にくらせる社会を目指します。大企業に勤める人よりも多くの人が中小企業で働いています。今求められているのは中小企業の支援です。私は中小業者の一員として市に小規模事業者に寄り添つた支援を求めます。

平和・くらし

払っていけないような金額の国保税は値下げを求めます。5年で43兆円の軍事費はくらしや福祉に使いましょう。平和でこそ商売繁盛です。仕事も趣味もできるんです。憲法9条を生かした外交努力で戦争をしないで済むような社会を目指します。

武田さとしはひとつひとつ実現に向けてがんばります



子育て

将来に不安なく子供を生み育てることができる社会。小中学校の給食費無償化や3歳未満の保育料ゼロ、返済の無い給付型奨学金の拡充や高校生の通学費補助など自分も現役の子育て世代としてあつたらいいなと思える政策をひたちなか市で目指します。

高齢者

介護保険料・利用料、医療費負担の軽減や使いやすい公共交通機関の整備やタクシー券、補聴器の補助など年齢を重ねても不自由なく安心してくらせる社会を目指します。

思い

専門学校時代、高い学費と生活費を頑張って工面してくれた父母に感謝です。でも、親となった今、自分が子供に同じようにしてやれるのか、不安でいっぱいです。

労働者の賃金は上がりず小規模事業者は仕事探しと税金に追われる毎日。普通に働けば普通にくらせる。学費の心配も無い。病気をしても、歳をとっても安心してくらせる社会をつくりたい。

その思いを市政に届けるためがんばります！



わたしも応援します

たかのはし

茨城県商工団体連合会（茨商連）会長 鷹磯 信一

中小業者の仲間として民商で長年頑張ってきた武田さん。これからも中小業者のみんなのためにも、市政と政治はみんなの力で変えられるというモットーをかけて全力で市民のくらしと安全を優先し、ひたちなか市政に大きな役割を果たされることを心より期待します。ぜひ皆さんも武田さとしさんにご支援をお願い致します。

中根在住 菅井 きよえ

武田さんのお母さんは旧那珂湊出身。若い頃水戸駅観光デパートに勤務し女性社員の地位向上のため奮闘していました。今から60数年前の話です。

私の亡夫は旧那珂研究所で日本初の研究用原子炉の運転員でした。当時は寝つきでしたが2011年の東日本大震災、福島第1原発事故のニュースをテレビで見て涙を流していました。武田さん。あなたには東海第2原発を再稼働させず、廃炉にするように働きかけてほしいと思います。